

ふくしの宅配便

～この広報紙は赤い羽根共同募金の配分を受けています～



みぞくちテラス2周年	2
共同募金初日行事、実りの会	3
岸本、溝口デイサービス	4
こどもパル運動会、中学生職場体験	5
生活相談について	6
老人クラブ表彰	7
寄付者御芳名、職員随想	8

10月12日(火)～14日(木)、フィットネス & スタジオ パル、小規模保育所こどもパルへ岸本中学校から2名が職場体験に来てくれました。

3日間いろいろな事を考えながら、感じながら一生懸命に取り組んでくれました。二人の感想を5ページに掲載していますのでご覧ください。

- 本所 伯耆町大殿1010 (岸本保健福祉センター内) TEL 0859-68-4635 FAX0859-68-4634
 [生活困窮者自立支援事業専用ダイヤル] TEL 0859-21-0608
 [フィットネス&スタジオ パル] 直通 TEL 0859-68-4811
 小規模保育所こどもパル 伯耆町大殿1081-7 TEL/FAX 0859-39-8211
- 岸本支所・通所介護事業所・居宅介護支援事業所
 伯耆町大殿1030-1(岸本老人福祉センター内) TEL 0859-68-3781 FAX 0859-68-4588
 [通所介護事業所] 直通TEL 0859-68-3706 [居宅介護支援事業所] 直通TEL 0859-68-5200
- 溝口支所・通所介護事業所・訪問介護事業所
 伯耆町溝口281-2 (溝口福祉センター内) TEL 0859-63-0666 FAX 0859-63-0660
- みぞくちテラス
 伯耆町溝口647 (役場分庁舎4・5階) TEL 0859-62-7110



生活相談はこちらへ

ワーキングコミュニティスペース

みぞくちテラス2周年



令和3年9月2日でオープン2周年を迎えることができました。

会員の皆様、関係者の皆様の温かいご支援の賜物と御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染がなかなか収束しない中、会員の皆様には大変ご不便をおかけしておりますが、今後も楽しく快適に運動やお仕事をしていただけるよう尽力してまいります。



会員様の声をご紹介します

【入会しようと思ったきっかけは？】

- ・運動で少しでも体の錆を落とせたらと、また私の好きなカラオケもできるとあって一石二鳥、迷うことなく入会を決めました。（80代 女性）
- ・中年と共ますますメタボ体型になり将来の健康に不安を感じていたので。（50代 男性）
- ・体力の維持向上の為にです。カラオケで声を出し楽しい気持ちになりストレス解消に。（70代 女性）
- ・老化防止と居場所作りのために入会しました。（60代 女性）
- ・筋トレ・ストレッチ・足腰の運動を我流でやっていました。2年前近所にジムができるとの事でさっそく喜んで参加しました。今では週3回ほど利用して体を鍛えています。（70代 男性）

【通うことで何か変化がありましたか？】

- ・同じような年代の人と運動することでお互いに切磋琢磨し又良きライバルとして自分磨きの向上にもなります。日常生活においても身体機能が向上し体幹がしっかりしてきました。（80代 女性）
- ・仕事を終えて目標週3回、キツイ時もあるけど、月1の測定結果を励みに頑張って続けていきたいです！！（50代 男性）
- ・体幹バランスアップ、柔軟な体になり行動力に繋がりました。（70代 女性）
- ・家事だけやって家にいる生活に変化ができ、家に閉じこもっているより充実した日々を過ごせるようになりました。私にとっては居心地のいい場所になりました。（60代 女性）
- ・身体に張りができたようで、姿勢も良くなったと思います。上半身及び下半身もそれなりに筋肉がついて体調も良くなったと思います。（70代 男性）

ご家族やお友達と一緒に楽しく運動をはじめませんか！

テラスでは会員様からのご紹介入会で素敵な特典をご用意しています。

詳しくは下記までお問い合わせください。

施設見学や体験も随時受付中!お気軽にお越しください。

HPはこちら



お問合せはこちら

TEL:0859-62-7110

令和3年度 赤い羽根共同募金 初日行事



伯耆町共同募金委員会では10月1日からスタートした募金運動に合わせ、今年度も株式会社フーズマーケットホック伯耆店様前にて街頭募金を実施しました。また、今回は本会が事務局運営を行う伯耆町岸本赤十字奉仕団の皆さまにもご協力いただきました。



場所の提供をいただきましたホック伯耆店様、募金にご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

- 日 時 令和3年10月1日(金) 10:30~12:00
- 実施者 伯耆町共同募金委員会(伯耆町社会福祉協議会) 地域福祉職員7名
伯耆町岸本赤十字奉仕団 会員4名
- 募金額 16,045円



実りの会 ぶどう狩り

今年度は待ちに待った、安来市広瀬町へぶどう狩りに出かけました。

間近で見るぶどうやマスカットの房は大きく、どれが甘くて美味しいのか悩みました。今回も新型コロナウイルス感染対策のために会食は行わず、代わりに目と舌で楽しむお弁当を持ち帰りいただきました。

一日も早く、ご飯を食べながら楽しく会話できる日が来ることを願っています。



実りの会とは

町内のお一人暮らしの高齢者(65歳以上)の方を対象に、生きがいづくり・仲間づくりを目的として、年6回程度、研修・観光・買物などへ出かけます。

社協会費を利用させていただいています

実りの会は、町内の皆さまからいただいた社協会費を活用して運営しています。

会員になるには

入会希望の方、興味のある方はお気軽にご連絡ください。

本所 68-4635

みんなで楽しく仲良く ～溝口デイサービス～

百歳万歳！



「100歳ってすごいねえー！」「元気で長生きは人生のお手本だね！」「おめでとう！」などなど、溝口デイサービス内ではたくさんのエールが飛び交い、100歳を迎えられたご利用者様の「百寿」をみんなで祝いました！

お祝い御膳でおもてなし



9月の老人週間に合わせ、ランチメニューに日頃の感謝と敬意の気持ちを込めて「お祝い御膳」を準備させていただきました。

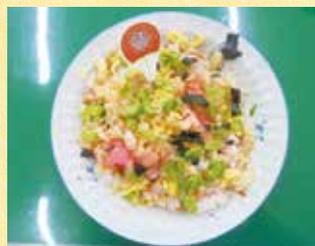
きました。

いつものランチより特別感のある食事に、利用者の皆様より「ありがとう！」「おいしかったよ！」とうれしい言葉と笑顔をたくさんいただきました。

これからも皆様がお元気に、そして楽しく過ごしていただけるよう、職員一同がんばってまいります！

利用者の皆様に楽しい時間を ～岸本デイサービス～

暑さには熱さ！ 夏祭り開催



8月18日～20日の3日間で夏祭りを行いました。昼食の祭り寿司、職員による神輿隊・東京音頭で祭り気分を味わっていただき、東京オリンピックにちなんで利用者の皆様は、「世界色別ボール入れ大会」に出場!!メダル獲得に奮闘されました。

日頃の感謝 を込めて♡ 敬老会開催



9月15・16日、20・21日の4日間で敬老会を行いました。赤飯、鯛めし、天ぷら、茶碗蒸し等日替わりでお祝い膳をご用意しました。職員による演芸では利用者様の健康とコロナ禍を吹き飛ばし安心して過ごせる日が来ることを願って染之助・染太郎になりきり、ボール・升を傘に乗せて回し「おめでとうございます。益々幸せになります」と盛り上げ、皆様から拍手喝采をいただきました。

小規模保育所こどもパル 運動会ごっこを開催！

令和3年10月8日（金）運動会ごっこを開催しました。

例年、お父さん・お母さんと一緒に町内の公園で開催していましたが、今年度は保護者様を1名に限定（敷地外からの見学）してではありますが、お父さんやお母さんに見守られての開催ができました。

当日はとっても良い天気で、短時間ではありましたが秋晴れの下、園内の芝生の上でダンスやかっこ、最後にはフェンスを挟んでではありましたが全員での記念撮影もでき、楽しい運動会ごっことなりました。



岸本中学校職場体験 ～感想を紹介します～

体験場所：フィットネス&スタジオ パル

この職場体験を通じて、お客さんと接する時の事などを学びました。自分からあいさつをしたり、相手に聞こえる大きさを話さないと来て下さった人はいい気持ちにならないという事を学びました。将来仕事をする時、人と接する場面があると思うので、この職場体験で学んだ事を活かしたいです。（岸本中学校2年 別所健心さん）

（利用者さんへのインタビュー内容）

- ・週にどれくらい通っていますか？
- ・通っていて楽しいですか？
- ・どのような効果がありますか？ など



体験場所：小規模保育所 こどもパル

体験をする前は上手くできるか、子ども達と仲良くなれるかとても不安で緊張していました。でも実際に体験してみると子ども達も明るく、先生方もとても親切に仕事内容を教えてくださったおかげでとても楽しんで過ごすことができました。それと同時に小さな子と過ごす大変さも実感しました。私は特に寝かしつけや注意の仕方に苦戦しました。布団に入ると興奮してしまう子や、なかなか眠れない子がどうしたら眠ってくれるのかと、とても悩みました。ですが先生方は声をかけ続けたり子守歌を歌ったりすることで眠れない子も寝ていて先生のすごさを実感しました。難しい事もたくさんありましたが、それ以上に学ぶことや、いやされる事がたくさんあり、とても充実した3日間を過ごすことができ良かったです。（岸本中学校2年 松本あおいさん）



生活困窮者自立支援制度について

平成27年度から生活困窮者自立支援制度が始まり、伯耆町では本会が町から委託を受けて実施をしています。これまでに総勢130人に近い方の生活相談に応じて、支援をしてきました。一人ひとり困っている状況は違って、一人で抱え込むには大変なものばかりです。なかなかすぐに解決とはいきませんが、相談者の方と支援員が一緒になって解決策を考えていきます。

生活のことは他人に相談しにくいかもしれませんが、相談者に寄り添いながらの支援をモットーにしていますので、困ったことがあればお気軽にご相談下さい。

生活困窮者自立支援制度・・・

生活困窮状態に陥った方が生活保護になる手前で、自立ができるように相談者に応じたプラン(支援策)を作成し支援を行う制度

※収入の有無などの要件はありません。



●支援例・・・

借金の返済で困っている。



弁護士相談につないだり、家計の見直しなどの支援をします。

仕事をしたいが、長い間仕事に就くことができていない。



ハローワークと共同で、仕事探しのお手伝いをします。

食べるものがない。



本会の食料支援制度を使って、食料品の提供を行い、基本的な生活の見直しを一緒に考えます。

●実際に支援を受けている方の声

「相談支援を受けるようになり、自分では分からない支援制度を教えてくださいました。その時々での的確なアドバイスを頂き大変助かっています。どんな些細な事でも一緒に考えてもらい、親身になってもらえるので今では無くてはならないものになっています。」

相談・お問合せ

TEL:68-4635 FAX:68-4634



honso@houki-shakyo.com (担当:森田、西村)

LINE



「いきいき百歳体操」で全国表彰！ 荘あすなる会



令和3年度全国老人クラブ連合会の表彰があり、ふれあいクラブ伯耆（伯耆町老人クラブ連合会）の荘あすなる会（大田秀明会長、会員数32名）が、健康活動の分野において活動賞を受賞されました。この賞は、地域の状況に応じた多様な活動の中で、特に他の範とするにふさわしい先進的な取り組みを行っている単位クラブ及び連合会に対して全国老人クラブ連合会が表彰するものです。

荘あすなる会では、昨年8月より健康増進を目的とした「いきいき百歳体操」に取り組み、現在では集落における自主活動の一つとして、月2回定期的に体操教室を開催されています。ふれあいクラブ伯耆では、いきいき百歳体操のモデル事業として、令和2年度より、荘あすなる会、宮原老人クラブ、吉定老人クラブでの実施を皮切りに、現在では吉長老人クラブ、三部友の会、こしがが丘友の会、友の会坂長など、7つの単位クラブで主体的に取り組まれています。



▲荘あすなる会 大田 秀明 会長

コメントをいただきました

受賞は大変ありがたく、単位クラブにとっても集落にとっても自信となります。コロナ禍の影響もあり最初は不安もありましたが、感染防止対策を徹底しながら取り組みました。少しずつ心や身体に効果が現れてきて、体力も付き、運動をして気持ちいいと感じるようになりました。会員の健康やコロナウイルス感染予防に対する意識も高く、今後も継続して集落の健康増進につなげていきたいです。



荘中央公民館にて



ご寄付ありがとうございました

令和3年9月1日～令和3年10月31日



樋口栄様(三部)	見舞返しとして	石山	田鞍	安松	田権	勝舟	森櫛	谷野	尾上								
		崎本	則博	掛宣	藤和	賢浩	博順	康達	利哲	忠彦							
		均子	人史	男一	美文	治夫	也男	也学	彦								
		様様															
		(立)	(二)	(岩)	(立)	(畑)	(溝)	(三)	(大)	(遠)	(藤)	(溝)	(栃)	(二)	(殿)	(河)	(内)
岩部	立岩	池口	部原	藤屋	口原	部	原	部	部	部	部	部	部	部	部	部	部

香典返しとして



ふれあいサロンについて

新型コロナウイルス感染予防のため、地域でのふれあいサロンへの職員派遣をお断りしておりましたが、鳥取県西部での感染状況が落ち着いてきておりますので、従前どおりに職員の派遣を行います。

ご希望される集落の方は、お気軽にご連絡ください。感染予防につとめながら実施してまいります。



おせち料理配布のご案内

～この事業は皆様の温かいお心遣いがあるからこそ行うことができます～

町民の皆様からご協力いただいた歳末たすけあい募金で、年末にお一人暮らし高齢者や高齢者世帯等の方々におせち料理をお届けします。

対象者の把握は民生児童委員の皆様にご協力をいただき、お配りする皆様へは事前に案内ハガキをお送り致します。



新採用職員紹介



地域福祉職員

すずき ちひろ
鱸 千裕 (本所)

皆さんと色々な活動を通してお会いするのが楽しみです！

よろしくお願ひします。

社協職員

随 想



コロナ禍によって「〇〇できない」と思うより、ふるさとの大自然を味方につけ、新たに「〇〇してみよう」と考えると、生活にメリハリができ、たくさんの発見ができました。野菜作り、写真、スケッチ、釣りに登山、日曜大工などなど、趣味が増えて多少お金はかかりましたが、新たな出会いや会話の引き出しも増え、コロナ禍前より健康的で忙しい生活となっています・・・。ポジティブ職員